

## 釧路湿原車椅子マラソン大会

久々に、釧路湿原車椅子マラソン大会に参加してきた。

この大会は、毎年夏期 8 月最後の日曜日に開催されているが、さすがに北海道、初夏いや初秋を感じさせるような、爽やかな中での大会である。



九州からは、大阪や東京で乗り継ぐか、福岡からの直行便で釧路空港へ。空港には、主催者がバスで迎えてくれるので、ホテルへの移動など心配は無用である。

大会前日に、ビデオを使用したコース

説明などがある開会式と、その後に前夜祭が開催される。前夜祭では、歓談の中、カニ、ホタテ、馬鈴薯、とうもろこしや、地元の酒など北海道の味覚が振舞われ、しっかり堪能した。美味しかったですよ。



大会当日は、ホテルからスタート地点となる陸上競技場までは、主催者のバスで移動し、競技場で参加費を支払い受付をし、ナンバーカードなどを受領。

ハーフマラソンは、9時30分スタート。その後、その他の短い距離（健常者も出場可）が順次スタート。



レースは、上田選手、藤川選手、繁野選手と健常者で車いすマラソンに取り組んでいる仙台の藤田選手の4名が、スタート直後から先頭集団を形成、その後を、岸本選手、安達選手、松尾選手、山本選手が第2集団で続いた。コースは、陸上競技場のトラックをスタート・

ゴールとし、ほぼ全行程フラットで、住宅地を四角く3周走る、比較的走りやすいものだった。記録の出世そうなスムーズなコースだと感じた。記録を狙う選手にとっては、なかなか魅力的な大会の1つと言えるだろう。また、武修館高等学校の全校生徒による応援も、記録更新の一助になるかもしれない。



天気は、晴れたり曇ったりだったが、晴れるとさすがに釧路も暑かった。